## 個 別 事 業 計 画 書

**所管部署:**上下水道部 上水道課

(単位:千円)

事 業 名	水道設備改良事業	細事	事 業	名			新継区分	継続事業
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る							
	2 資源が循環するまちをつくる			根拠法令等				
	(4)上水道							
事業計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度		年度	当該年度に	おける事業の実施内	容   当該年度に目	指す成果・効果	事業費
現状の課題	老朽管の布設替や、公共事業等で配水管が支障となる場合において、布設替を実施する必要がある。	平 成 22		成21年度 予算現額 上水道及び簡易水道施設に係る 事業を実施。 ・既設水道管の状況確認 ・公共事業等による支障配水管の 替		良好な配水管網を維持する。		197,120 281,750
具体的な実施 内 容	災害に強い施設づくりや、飲料水の安定した供給を目指して、送配水管等の耐震化や老朽管の更新を図る。	各計画年度ごとの	年度	上水道及び簡	易水道施設に係る下	記の 配水管の布設替	を的確に実施し、	
		事   平成   23   年		事業を実施。 ・既設水道管の・公共事業等に 替	)状況確認 こよる支障配水管の布設		良好な配水管網を維持する。	281,750
事業の目的事業の効果	公共事業の円滑な推進と漏水予防。	要と目標・	度					
	漏水の予防による有収率の向上。	事業費	平 成 24	事業を実施。 ・既設水道管の	易水道施設に係る下記の 分状況確認 よる支障配水管の布設	良好な配水管網		281,750
			年度					